

～ 東アジア沖縄国際交流大学サッカー大会 2016 ～

2016年3月3日～9日

《 報 告 書 》



ご協賛・ご協力・ご後援 ありがとうございます。

～ 東アジア沖縄国際交流大学サッカー大会 2016 ～

【開催日】：2016年3月3日～9日

【会場】：沖縄国際大学グラウンド

【参加団体】：招聘チーム：国立台湾体育運動大學（台湾）、澳門大學（澳門）、香港大學（香港）、
沖縄（日本）：沖縄国際大学、沖縄大学、琉球大学、名桜大学 合計4ヶ国、8チーム

【主催】：一般社団法人 沖縄県サッカー協会
特定非営利活動法人 ナインプロモーション沖縄

【協賛】：ジェイ・ケイ・トラベル株式会社 / 株式会社レキサス / ゼビオ株式会社スーパースポーツゼビオ宜野湾店 / 株式会社新垣通商 / 琉球海運株式会社 / シンバネットワーク / 沖縄パウダーフーズ株式会社 / オリオンビール株式会社 / 株式会社 テンボンドジャパン / エイムプランニング / 有限会社 ヤマウチ設備 / 株式会社キュナ 燃料事業部 / 南西海運株式会社 / いすゞ自動車九州株式会社沖縄支社 / 有限会社サニマイト / 有限会社長堂材木店 / 有限会社 太陽旅行社 / 合資会社張本機械工業 / 株式会社健食沖縄 / 株式会社アストロ / 株式会社東亜旅行社 / 宜野湾市管工事協同組合 / 株式会社 佐久本工機 / 株式会社安謝鋳物商事 / 株式会社沖縄環境分析センター / 那覇鋼材株式会社 / 株式会社琉信管材商事 / コマツ建機販売株式会社 / プラン・ドゥ・ハプンスタンス株式会社 / PLUS NINE

【後援】：台北駐日経済文化代表處那覇分處、沖縄県、沖縄観光コンベンションビューロー、宜野湾市、宜野湾市教育委員会、宜野湾市商工会、宜野湾市観光振興協会、琉球台湾商工協会、琉球華僑総会、那覇日台親善協会、沖縄タイムス社、琉球新報社、琉球放送、琉球朝日放送、沖縄テレビ、NHK沖縄放送局、FM沖縄、ラジオ沖縄、

【協力】：オリオンビール株式会社 / 株式会社健食沖縄 / 株式会社琉鳳堂

【運営協力】：総合型スポーツクラブサンビスカス沖縄

【参加人数】：約250名（海外大学：約80名、沖縄4校大学；約150名、その他）

【詳細日程】：2016年3月3日～9日（移動含む全日程）

<招待チームスケジュール>

3日 移動日 招聘大学 那覇国際空港到着、午後；練習、散歩等

4日～7日 東アジア沖縄国際交流大学サッカー大会2016

※学生交流会（4日夜 実施）

※代表者・指導者交流会（5日夜実施）

8日 文化研修（沖縄県内観光他）

9日 移動日 招聘大学 那覇国際空港発、各国へ帰国

<東アジア沖縄国際交流大学サッカー大会 2016 スケジュール>

■開会式■

4 日（金）	8:45	開会式	（１）開会のあいさつ	一般社団法人 沖縄県サッカー協会 会長 具志堅朗様
			（２）歓迎のあいさつ	台北駐日経済文化代表處那覇分處 處長 蘇啓誠様 沖縄県サッカー協会大学サッカー連盟 委員長代理 友知政樹様
			（３）招聘チーム挨拶	国立台湾体育運動大学 サッカー部監督 趙榮瑞様
			（４）大会運営・日程説明	NPO 法人ナインプロモーション沖縄 代表理事 宮城亮
			（５）記念撮影	選手・関係者全員

■試合スケジュール■

4 日（金）	10:00	第一試合	沖縄大学 vs 澳門大学
	12:00	第二試合	名桜大学 vs 国立台湾体育運動大学
	14:00	第三試合	沖縄国際大学 vs 香港大学
	16:00	第四試合	琉球大学 vs 沖縄国際大学 FC
5 日（土）	9:00	第一試合	沖縄国際大学 FC vs 国立台湾体育運動大学
	11:00	第二試合	澳門大学 vs 香港大学
	13:00	第三試合	名桜大学 vs 琉球大学
	15:00	第四試合	沖縄国際大学 vs 沖縄大学
6 日（日）	9:00	第一試合	沖縄大学 vs 香港大学
	11:00	第二試合	名桜大学 vs 沖縄国際大学 FC
	13:00	第三試合	沖縄国際大学 vs 澳門大学
	15:00	第四試合	琉球大学 vs 国立台湾体育運動大学
7 日（月）	9:00	第一試合	7 位決定戦 : A 組 4 位 vs B 組 4 位
	11:00	第二試合	5 位決定戦 : A 組 3 位 vs B 組 3 位
	13:00	第三試合	3 位決定戦 : A 組 2 位 vs B 組 2 位
	15:00	第四試合	優勝決定戦 : A 組 1 位 vs B 組 1 位

■大学生交流会 場所：沖縄国際大学 学生会館 4 F ■

4 日（金） 18:30～20:00 招聘大学 80 名＋県内大学 20 名 ※沖縄県内大学チームは、各 5 名ずつの 25 名。合計 100 名参加

■閉会式■

7 日（月）	閉会式	（１）総評	一般社団法人 沖縄県サッカー協会 会長 具志堅朗様
17:15～		（２）戦評	沖縄県サッカー協会大学サッカー連盟委員長 顧問 島袋啓順様
		（３）表彰（優勝・準優勝・3 位）	主催者
		（４）表彰（敢闘賞・MVP）	主催者
		（５）招待チームあいさつ	香港大学 サッカー部監督 Chan 様 澳門大学 サッカー部監督 呉 様 国立台湾体育運動大学 サッカー部監督 趙榮瑞様
		記念品授与	
		（６）記念撮影	選手・関係者全員

■ 8日 文化研修 ■

＜香港チーム＞

北部観光：古宇利島にてビーチなど散策、その後「美ら海水族館」、19:00～焼肉交流会

＜澳門チーム＞

ライカムショッピング後、豊見城エリアにてビーチ散策とアウトレットモール、焼肉交流会

＜台湾チーム＞

ショッピング、北谷エリアでのビーチ散策、焼肉交流会

【那覇国際空港 歓迎】

＜3月3日（木）＞

本大会の招聘大学である「国立台湾体育運動大学サッカー部」が12:00 那覇国際空港に到着。昼食を挟んで、宿泊先である沖縄国際大学内の厚生会館へ移動。その後、宿舎での宿泊等の説明を受けて、軽い練習後に「ゼビオ株式会社スーパースポーツゼビオ宜野湾店」へ視察とショッピングに向かった。

今大会初参加の「香港大学サッカー部」・「澳門大学サッカー部」は、香港からの同じ便にて沖縄入り。通訳を挟んだ歓迎を空港で行った後、宿泊先である北中城のサザンビレッジへ移動。澳門チームは、宿泊先にチェックイン後、すぐに沖国大グラウンドへ向かって練習。香港チームは、散歩などの後に宿泊先でミーティングを行ってそれぞれ明日からの大会に備えた。



＜台湾チーム歓迎＞



＜空港での模様＞



＜沖国大宿泊先＞



＜香港チーム歓迎＞



＜澳門チーム歓迎＞



＜宿泊先 食堂＞

◆ 3月4日（金）大会初日

晴天の大会初日を迎え、運営担当大学の選手たちは元気な声を掛け合いながら設営を行った。本大会のサブテーマでもある「人材教育」の為に、学生が各担当を持って積極的に設営や運営を行う大会初日となった。

開会式には、開会の挨拶として「一般社団法人 沖縄県サッカー協会会長 具志堅様」、歓迎の挨拶として「台北駐日経済文化代表處那覇分處 處長 蘇様」、「沖縄県サッカー協会大学サッカー連盟 委員長代理 友知様」からご挨拶を頂きました。そして、ゲストチーム代表の「国立台湾体育運動大学サッカー部 監督 趙榮瑞様」よりご挨拶をいただき、全員で集合写真を撮影し、大会がスタートした。



＜一般社団法人沖縄県サッカー協会 具志堅会長＞



＜台北駐日経済文化代表處那覇分處 蘇所長＞



＜開会式参加の学生たち＞



＜沖縄県大学サッカー連盟 友知委員長代理＞



＜国立台湾体育運動大学 趙監督＞



＜開会式ご列席の役員の方々＞



＜全員での集合写真＞



＜蘇所長からの招聘チームへの贈答品授与＞



＜開幕戦のマッチミーティング＞



＜初参加の澳門チーム＞



＜オープニングゲーム＞



開会式にはNHK沖縄放送局の取材も入り、盛り上がった開会式となった。開会式後は、オープニングゲームとなる沖縄大学と澳門大学の一戦からスタートとなった。

＜1日目 試合結果＞

第1試合 沖縄大学 5 - 0 澳門大學（前半3-0）

第2試合 名桜大学 2 - 4 国立台湾体育運動大学（前半1-1）

第3試合 沖縄国際大学 6 - 1 香港大学（前半1-1）

第4試合 琉球大学 1 - 1 沖縄国際大学F C（前半0-0）



＜初参加の香港チーム＞



＜3回目参加台湾チームと地元大学＞



★東アジア沖縄学生交流会★

開幕初日の試合が終わると、沖縄国際大学敷地内の学生会館に移動し、今年は台湾・香港・澳門と沖縄の学生同士の交流を行った。総勢100名の交流会となり、最初こそ、緊張の面持ちだったが、キャプテンや代表者が各大学のチーム紹介を行うに伴い、和らいだ雰囲気になった。沖縄の各大学の5チームと、そこに3ヶ国の大学生が混じっての交流会は中国語・日本語、英語、ポルトガル語などが混ざり合う非常に面白い国際交流となったと思える。

国立台湾体育運動大学に日本から留学している学生2名が通訳役を担ったり、学生で英語が話出来る選手などは恥ずかしながらも通訳を対応したりして、時間と共に打ち解けてあつと言う間の時間となった。

交流会には、本大会をサポートしていただいている「健食沖縄」様から「黒糖」のご提供、「琉鳳堂」様から台湾・香港・澳門チームへのお土産もいただき、贈呈した。

最後には、招聘大学の国立台湾体育運動大学・香港大學・澳門大學の監督からご挨拶をいただき、大会初日を最高の形で終了した。





◆ 3月5日（土）・6日（日） 交流大会2日目・3日目

大会2日目・3日目は日中、時より雨が降ったりしたが、試合に大きな影響はなかった。招聘チームの監督や選手などが遅れて沖縄に入ったり、出国したりと出入りが多かったが大会自体は順調に進んでいった。海外チームは、試合の後にお風呂に行ったり、早めにホテルへ戻ってリラックスしたりと各チームで大会自体を楽しんでいた。大会においては、若干怪我人が出て病院に行ったりしたが重傷はおらず、大会自体に影響を及ぼすものではなかった。

大会2日目・3日目も無事に終了し、運営担当の学生たちは、大会結果を各メディアへFAXし、新聞社にて結果掲載のサポートを行った。

また、大会2日目の5日（土）夜には台湾体育運動大学・香港大学・澳門大学と沖縄県内各大学の監督・コーチとの交流会も実施され、大変盛り上がり、今後も本大会の継続を誓い合う場となった。

< 2日目 試合結果 >

第1試合 沖縄国際大学FC 1 - 1 国立台湾体育運動大学（前半1-0）

第2試合 澳門大学 2 - 1 香港大学（前半1-0）

第3試合 名桜大学 0 - 1 琉球大学（前半0-0）

第4試合 沖縄国際大学 7 - 0 沖縄大学（前半3-0）





＜ 3 日 目 試合結果＞

- 第 1 試合 沖縄大学 3 - 0 香港大学 (前半 1 - 0)
 第 2 試合 名桜大学 2 - 3 沖縄国際大学 FC (前半 2 - 1)
 第 3 試合 沖縄国際大学 6 - 0 澳門大學 (前半 4 - 0)
 第 4 試合 琉球大学 0 - 2 国立台湾体育運動大學 (前半 0 - 2)



＜オリオンビール様より提供＞



東アジア沖縄国際交流大学サッカー大会2016 成績表													
Aブロック	沖縄大	沖縄大	澳門大	香港大	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差	順位	
沖縄大		7-0	6-0	6-1	9	3	0	0	19	1	18	1	
沖縄大	0-7		5-0	3-0	6	2	0	1	8	7	-9	2	
澳門大	0-6	0-5		2-1	3	1	0	2	2	12	-10	3	
香港大	1-6	0-3	1-2		0	0	3	2	11	-9	4		
Bブロック	名桜大	琉球大	沖縄大FC	台湾体育大	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差	順位	
名桜大		0-1	2-3	2-4	0	0	3	4	3	-4	4		
琉球大	1-0		1-1	0-2	4	1	1	1	2	3	-1	3	
沖縄大FC	3-2	1-1		1-1	5	1	2	0	5	4	1	2	
台湾体育大	4-2	2-0	1-1		7	2	1	0	7	3	4	1	

◆ 3月7日 (月) 大会4日目 (最終日)

4日連続での試合とあって、選手達も疲れが見えてきたが、そこは若さと体力でカバーし、最後の試合を各チームが全力を出し切って最終日を終えた。最終日は順位決定戦でもあり、各チーム最終戦でもあるので各チームが一つになり、非常に盛り上がった試合ばかりであった。優勝は、沖縄国際大学が九州リーグ1部の底力を見せ、今大会堂々の3連覇となった。準優勝は、招聘チームである国立台湾体育運動大學。台湾A代表・U-23オリンピッ

ク代表に13名選出されながらも1・2年生中心チームで見事2位となった。そして、3位は大検討の沖縄大学。昨年まで5チームで最下位であったかが、今年は躍進して3位となった。そして今大会から初参加となった香港大学が最下位の8位。澳門チームは初戦の不安をよそに大会期間中に著しい成長を遂げ、5位となった。

試合終了後には閉会式を行い、総評を「一般社団法人 沖縄県サッカー協会 会長 具志堅様」から、そして戦評を同じく「沖縄県サッカー協会大学サッカー連盟顧問 島袋様」から頂いた。その後、大会の結果発表と同時に贈呈式を行い、優勝・準優勝・3位・敢闘賞・MVPの表彰を実施した。

最後に招聘チーム監督より、本大会の感想と来年以降に向けての意気込みをいただき、主催者側から沖縄コンベンションとして沖縄県から対応いただいた琉球ガラスの記念盾を各チームへ贈呈し、関係者全員にて記念撮影を行い、来年の再開を誓っての閉幕となった。

<最終日順位決定戦 試合結果>

第1試合（7位決定戦） 名桜大学 2 - 0 香港大学（前半0-0）

第2試合（5位決定戦） 琉球大学 0 - 1 澳門大學（前半0-1）

第3試合（3位決定戦） 沖縄国際大学FC 2 - 2 沖縄大学（前半2-0） PK 4-5

第4試合（優勝決定戦） 沖縄国際大学 8 - 1 （前半3-1）





＜一般社団法人沖縄県サッカー協会 具志堅会長＞



＜一般社団法人沖縄県サッカー協会 島袋顧問＞



＜3位チームへの表彰状授与＞



＜準優勝チームへの表彰状授与＞



＜優勝チームへのトロフィー・表彰状授与＞



＜準優勝台湾チーム謝選手へ敢闘賞表彰＞



＜MVP：佐久川広也選手へ表彰＞



＜香港大學監督：Chan 氏＞



＜澳門大学監督：Luis（呉）氏＞



＜台湾運動大學：趙榮瑞氏＞



＜関係者全員による記念撮影＞



【予選グループ順位】

Aブロック	沖国大	沖縄大	澳門大	香港大	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点	順位
沖国大		7-0	6-0	6-1	9	3	0	0	19	1	18	1
沖縄大	0-7		5-0	3-0	6	2	0	1	8	7	1	2
澳門大	0-6	0-5		2-1	3	1	0	2	2	12	-10	3
香港大	1-6	0-3	1-2		0	0	0	3	2	11	-9	4

Bブロック	名桜大	琉球大	沖国大 FC	台湾体 育大	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点	順位
名桜大		0-1	2-3	2-4	0	0	0	3	4	8	-4	4
琉球大	1-0		1-1	0-2	4	1	1	1	2	3	-1	3
沖国大 FC	3-2	1-1		1-1	5	1	2	0	5	4	1	2
台湾体育 大	4-2	2-0	1-1		7	2	1	0	7	3	4	1

【最終順位】

優勝 : 沖縄国際大学

5位 : 澳門大学

準優勝 : 国立台湾体育運動大學

6位 : 琉球大学

3位 ; 沖縄大学

7位 : 名桜大学

4位 : 沖縄国際大学 FC

8位 : 香港大學

【MVP】

沖縄国際大学 佐久川広也選手

【敢闘賞】

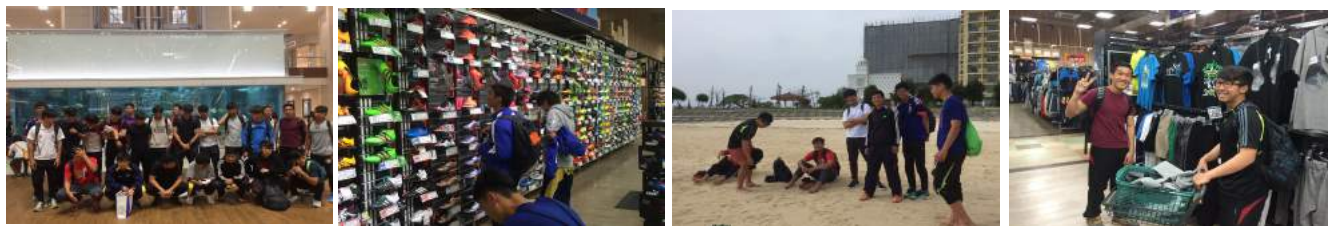
国立台湾体育運動大學 謝柏安選手

◆ 3月8日（火）：文化研修

海外からの招聘3チームは、それぞれで行きたい観光地やショッピングなど堪能した。台湾チームは、県内スポーツショップを回って、北谷美浜地区でビーチ散策や観光を楽しんだ。澳門チームは、新しく出来たライカムでショッピングを堪能してから、豊見城の美らSUNビーチやアウトレットで過ごした。香港チームは北部に行き、古宇利島散策から、美ら海水族館で堪能した。

3チームとも夜は宜野湾の焼肉屋に集まり、沖縄最後の夜を台湾・香港・澳門と関係者にて約75名の交流会となった。食べ放題とあって選手達の食べる量は迫力満点。各チームの監督・選手も来年もまた是非とも参加したい意向と聞き、大会の継続を全員で誓っての晩さん会となった。

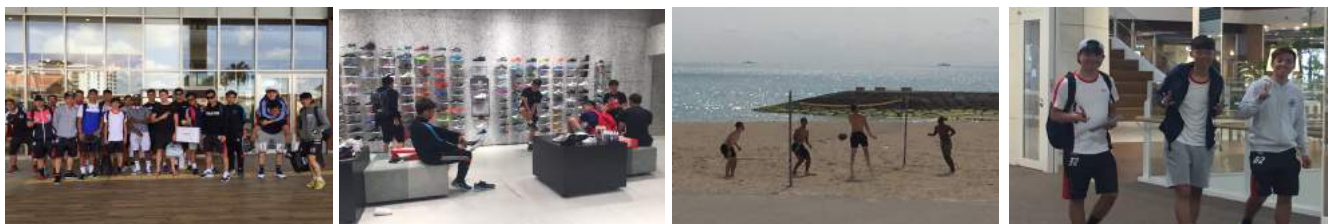
＜台湾チーム＞



＜香港チーム＞



＜澳門チーム＞



＜夕食会（焼肉交流会）＞



◆ 3月9日（水） 送迎セレモニー

約1週間の国際交流期間が終わり、台湾チームと澳門チームはお昼前の帰国便の為、宿泊先から那覇国際空港へ向かった。空港で早めのチェックインを行い、各自でお土産などを購入したりしてから、両チームとも監督・選手からも来年も来ます！と言い残して、沖縄を後にした。

香港チームのみ夕方の便であった為、宿泊先からアウトレットモールでショッピングをしてから国際空港へ向かい、こちらも来年の大会への参加を誓って、沖縄から帰国の途についた。



【メディア】

この度、NHK沖縄放送局様・琉球新報社様・沖縄タイム社様に置かれましては、大変お忙しい中、取材にお越しいただきしてありがとうございました。

TVの反響もかなり多く、様々な方々からお声掛けをいただいております。また、新聞にも試合結果がスポーツ面に掲載、そして最終日の写真及び記事掲載を頂きまして本当にありがとうございました。

台湾・香港・澳門から来ていた学生をはじめ、監督達も大変喜んでおり、各チームに新聞記事を送付しています。

《メディア露出》

- NHK沖縄放送局 3月4日（金）夕方ニュース、5日（土）お昼ニュースに開会式と試合全体、大会の様様放映
- 琉球新報社 3月4日～7日まで試合結果掲載、最終日の写真・記事掲載
- 沖縄タイムス社 3月4日～7日まで試合結果掲載、最終日の写真・記事掲載



【総括】

2016年3月3日～9日までの7日間、昨年までの台湾チームに加えて今年は香港・澳門チームを加わり、東アジア4ヶ国での開催となった第3回【東アジア沖縄国際交流大学サッカー大会2016】にご協力を頂きました、ご協賛企業様をはじめ、台北駐日経済文化代表處那覇分處、沖縄県、沖縄観光コンベンションビューロー、宜野湾市、宜野湾市教育委員会、宜野湾市商工会、その他関係者様、誠にありがとうございました。また、昨年からの大会継続にご賛同頂き、私どもの依頼にも快く引き受けて頂きました一般社団法人沖縄県サッカー協会の皆様、大学サッカー連盟の皆様、当日運営協力をいただきましたスタッフの皆様に感謝申し上げます。お陰様をもちまして、潤滑に本大会を運営することができました。

【東アジア沖縄国際交流大学サッカー大会2016】に彩られた沖縄国際大学グラウンドは、台湾・香港・澳門からの皆さまだけでなく、一般や保護者なども見学に訪れ、非常に国際色豊かな光景になりました。昨年につづき、大学生のカテゴリーで沖縄に他国から招聘しての大会や国際交流が出来た事を大変喜んでおり、何よりも参加した学生達が喜んでくれたことが、嬉しく思います。実際に学生たちも「学生交流会」を通じて、国際交流の大切さや夢を持つ事なども感じてくれたのではないのでしょうか。そして、言葉は通じなくてもサッカーやスポーツなどを通しての交流は本当に楽しいと思い、試合はもちろんですが、共有する時間を持つことが出来たと確信しております。

また、3回目となる本大会ですが、今年は台湾に加えて「香港」・「澳門」が参加したことで、少しずつですが東アジアでの規模になってきました。今後を継続していく為にも更なる大学や関係者様との準備期間を設け、新たにご協力いただける方々への展開も広げながら、関係各所の皆さまとの連携を深めて参りたく思っております。

夏には、本大会の参加者を選抜して台湾もしくは中国（広州）への遠征を計画しております。これは、2年前に台湾で実施した2014年東アジア国際サッカー大会時に発足した「東アジアサッカー連盟（仮称）」の継続大会として実施する方向で調整しております。昨年は、「第2回亜城市足球大会2015」として台湾（台中）で実施されました。現時点で確定ではありませんが、台湾・中国・韓国・マカオ・日本に続いて、香港が来たいとの意思表示もごございます。日程的にもかなりタイトになり、調整も必要かと思いますが、是非とも前向きに調整し、開催したいと思っておりますので、ご協力の程お願いします。

私達、NPO法人ナインプロモーション沖縄は、サッカーはもちろんスポーツの場を通じて、沖縄の子供達や日本・アジアなどの子供達の夢を育んでいきたいと考えております。そして、これから将来を担う子供達の為にも、地元のスポーツや音楽を愛する団体やクラブ、そして子供だけでなく、大人も含めた出合いの場を提供できるよう、活動をしていきたいと思っております。そして、「ナインプロモーション沖縄」を通じて、沖縄・日本が他国との交流が発展し、各国の文化や芸能、観光・音楽・スポーツなどを通じて国際交流が発展出来るよう、世界各国の平和や幸せの懸け橋になれば幸いです。

最後に、この【東アジア沖縄国際交流大学サッカー大会2016】の趣旨へのご賛同、ご協力・ご支援を頂きましたことを本当に心から感謝申し上げます。今後、より一層精進して参りますので、末永くご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 ナインプロモーション沖縄

代表理事 宮城 亮